

うおぬま 社協だより

2023
6月25日号

83



目 次

令和4年度事業報告・決算	2
令和5年度事業計画・予算	3
役員改選 ほか	4
あいほうし隊 ほか	5
善意のご寄付 ほか	6

体験して育む 思いやり

5月24日、湯之谷中学校3年生の総合的な学習の時間で、福祉の講話を交えた高齢者疑似体験を行いました。

生徒からは「身近な福祉を知るきっかけになった」「不自由な方への声掛けや接し方を学ぶことができた」などの感想がありました。

今後この学習を生かして、福祉施設と交流を行う予定です。

この社協だよりは、赤い羽根共同募金 飴 配分金で発行しています



心で

つなげよう福祉の輪』



令和4年度

事業報告

・
決算

関係団体や地域の皆さんと連携しながら、各種事業を行い、地域福祉の向上に取り組みました。

また、地域福祉事業の財源となる社協会費や赤い羽根共同募金では、嘱託員、民生委員・児童委員の方々より取りまとめにご協力をいただきました。

社協の事業や活動にご理解ご協力いただいた皆さん、誠にありがとうございました。

◎介護福祉部門

自然災害が発生した場合であっても、必要なサービスが継続的に提供できる体制を構築するため、業務継続計画（災害BCP）を策定しました。全体研修では災害BCPの机上訓練を行い、事業所ごとに計画の見直しを行いました。また、科学的介護情報システムを活用し、個別機能訓練や介護支援などの個別援助計画書の見直しを行い、利用者の自立支援・重度化防止に取り組み、ケアの質の向上に努めました。

◎地域福祉部門

コロナ禍にあっても、住民やボランティア団体と協議しながら、段階的に通常の事業形態へ移行を図り、「第3次魚沼市地域福祉推進計画」の策定を、魚沼市と協働で行いました。また、広く住民の参画を得て、「第3次魚沼市地域福祉推進計画」の策定を、魚沼市と協働で行いました。相談支援においては、地域住民が相談しやすいよう、支所ごとに担当を配置し、きめ細かな対応に努めました。地域包括支援センター業務では、北部圏域における高齢者支援の中核的な役割を担い、介護保険も含めた様々な相談に対応しました。

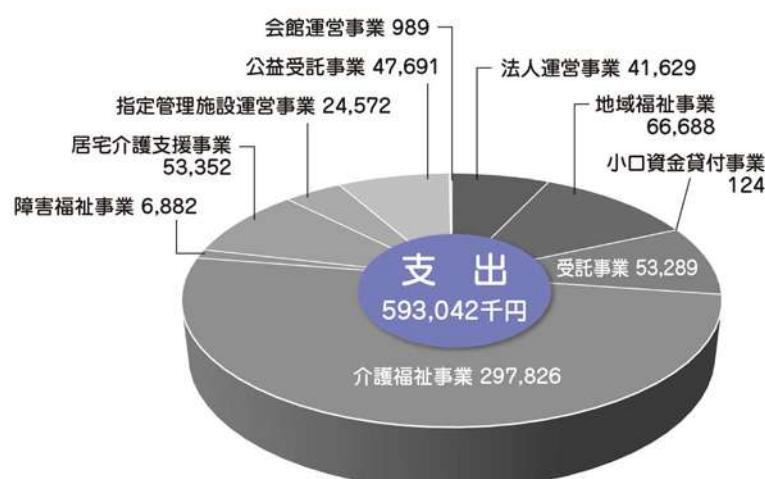
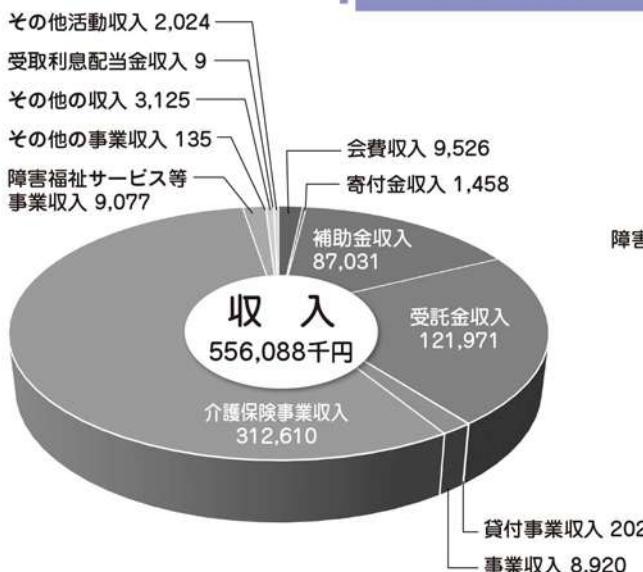
◎総務部門

令和5年度から令和9年度までの5年間を計画期間とする当会運営の基本的な考え方を示す「第1次発展・強化計画」を策定しました。また、直近の労働関係法令等の改正に伴い、関連する諸規程等を改正・整備し、併せて職場環境の改善を推進するとともに、コロナ禍においても理事会や評議員会、専門委員会等を開催し、効率的かつ適正・確実な法人運営に努めました。

各部門の実施事業の概要

令和4年度 一般会計収支決算

(単位：千円)



当期資金収支差額 556,088千円 - 593,042千円 = △36,954千円

魚沼市
社協理念

『あたたかい手 やさしい

令和5年度 事業計画 ・ 予算

地域福祉を推進する中核的な団体として、魚沼市における社会福祉を目的とした事業を実施し、支え合いの地域づくりを目指します。また、関係団体と連携を図りながら、役職員一体となり“チーム社協”で各種事業に取り組んでいきます。

- 介護福祉部門
 - 誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるよう、社協の特性を生かした介護サービスを展開し、自立支援・重度化防止の取り組みを推進します。
 - 誰もが住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、地域を基盤に展開します。
 - 地域課題の解決に、住民等が主体的に取り組む地域を目指します。
 - 個人の尊厳と自己決定を尊重し、本人主体による問題解決を、地域を基盤に展開します。
 - 誰もが住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、地域を基盤に展開します。
 - 地域共生社会の実現に向けて相談・支援の強化と、住民主体による支え合いの地域づくりを推進します。
- 地域福祉部門
 - 誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるよう、社協の特性を生かした介護サービスを展開し、自立支援・重度化防止の取り組みを推進します。
 - 誰もが住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、地域を基盤に展開します。
 - 地域課題の解決に、住民等が主体的に取り組む地域を目指します。
 - 個人の尊厳と自己決定を尊重し、本人主体による問題解決を、地域を基盤に展開します。
 - 誰もが住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、地域を基盤に展開します。
 - 地域共生社会の実現に向けて相談・支援の強化と、住民主体による支え合いの地域づくりを推進します。
- 経営財政部門
 - 経営改善を中心として、「第1次発展・強化計画」の推進に取り組みます。
 - 災害などの緊急事態の際に事業が継続できるよう、業務継続計画（BCP）の策定に取り組みます。
 - 安定した経営を行うため、適切な収支管理と分析を行います。

各部門の活動方針

○ 経営財政部門

適切な法人運営と効率的な事業運営を行うため、財務・人事管理をはじめ組織全体に関わる企画や調整など、当会事業全体のマネジメント業務を行います。

(単位：千円)

令和5年度 一般会計収支予算

前期末支払資金 △9,896

積立資産取崩収入 40,000

その他の活動収入 2

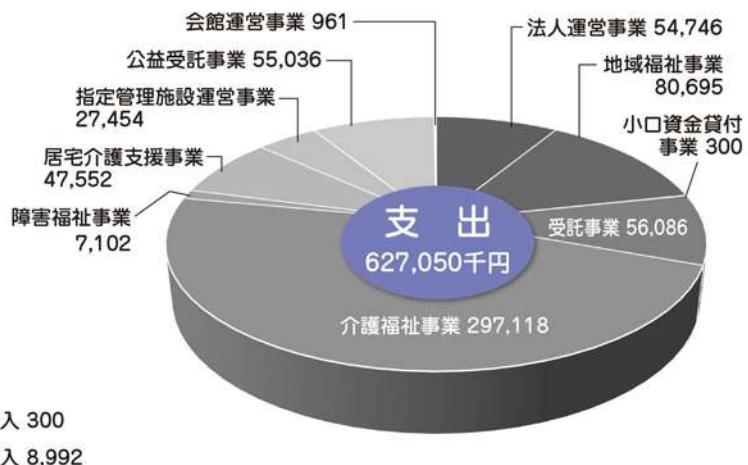
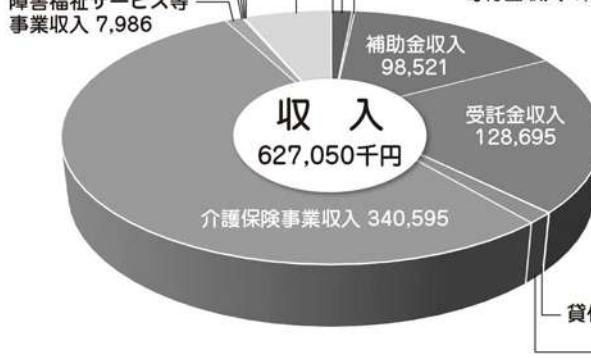
その他の収入 977

受取利息配当金収入 16

その他の事業収入 90

障害福祉サービス等事業収入 7,986

令和5年度 一般会計収支予算



●●役員が改選されました●●

役員の任期満了に伴い、令和5年6月9日の評議員会にて、新たな役員体制が決定しました。

私は、このたび任期満了に伴い、6月9日をもって、社会福祉協議会の会長を退任いたしました。在任中は、会員・市民の皆さまから格別なるご支援とご協力をいただき、満了の日を迎えることは、誠に有難く、心より感謝申し上げます。

私は4年間会長として務めさせていただきました。この間、事務局拠点のあり方の検討、地域福祉及び介護事業推進の中で新型コロナウィルスの感染拡大対応に全力を尽しました。また、当会の最上位計画として「第1次発展・強化計画」の策定などに取り組ませていただきました。魚沼市は、高齢化や過疎化の進行に伴い、福祉的課題が増加しています。こうした中で、大勢の市民の皆さまからボランティア活動をはじめ、社会福祉協議会の各事業にお力添えをいただきましたことに、重ねて感謝申し上げます。

今後も社会福祉協議会の持つ役割は、益々重要になってくると思われます。皆さまには変わらずご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。退任の挨拶といたします。



退任のごあいさつ／前会長 穴沢邦男

日頃より社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。このたび穴沢前会長の後任として、会長に就任いたしました。微力ではございますが、社会福祉協議会の基本理念「あたたかい手 やさしい心でつなげよう福祉の輪」に基づいて活動を開催し、少しでも皆さまの期待に応えられるよう誠心誠意努めてまいります。

また、今年度は魚沼市社会福祉協議会の中長期的な方向性を明確に示した「第1次発展・強化計画」(令和5年度～令和9年度)のスタート年度となります。本計画は地域に暮らす一人ひとりが尊重され、それぞれの立場で地域社会とつながり、参画することで、その人らしい生活ができる「地域共生社会」を重点目標としております。この目標を達成するためには、地域住民の皆さまと一緒に取り組みが最も必要であると考えていますので、是非ともご協力を願います。

今後とも皆さま方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。



会長就任のごあいさつ／森山正昭

令和
5年度

社協会員加入のお願い

当会では、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、様々な地域福祉活動に取り組んでいます。

皆さまからご協力いただいている会費は、その活動の大切な財源となっており、魚沼市の地域福祉を支える大きな力となっています。多くの皆さまから社協の活動にご賛同いただき、会費納入について、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆会員の種類

- 一般会員(個人または世帯)
- 特別会員(法人、団体等)

◆会費(年額)

- 一口：1,000円
(複数口も可能です)

◆納入方法

- 口座振替：8月31日にご指定の口座より振替
- 納入書：自治会役員の皆さまからご協力いただき、取りまとめをお願いいたします。
※7月25日頃、お願いの文書をお届けします。

令和4年度はこのような事業に使わせていただきました

●ボランティアセンター事業（ボランティア保険への加入等）

●地域福祉事業（相談支援等）など

■問合せ先 総務課 ☎792-8191

■新役員

役員		
役職	氏名	選出基準区域等
会長	森山 正昭	地域・学識経験
副会長	中村由美子	地域・学識経験
	津山 幸男	地域・学識経験
理事	櫻井 芳典	地域・学識経験
	佐藤 憲吉	地域の福祉団体
	桜井 忍	地域の福祉団体
	吉田 正樹	社会福祉法人
	鈴木 勝彦	社会福祉法人
	戸田千穂子	行政職員
監事	瀧澤 博忠	学識経験者
	滝澤 直行	財務諸表を監査し得る者

■退任役員

会長：穴沢 邦男

理事：閨間 信好

長きにわたり、ご尽力いただき誠にありがとうございました。

ちょっとした困りごとをお手伝い

あいほうし隊

活動者(稻村さん)

社協だよりで活動者募集の記事を見たのがきっかけで登録しました。以前、住んでいたところでファミリーサポートを利用し、子供を預かってもらい、助けてもらった経験をしたことから今度は自分が返したいなという想いがありました。

毎回の活動は楽しく、使命感や責任感が出て、やりがいを感じます。高齢者とちょっとお話しする感覚で地域の担い手が増えしていくといいですね。

メモを預かり
買い物へ!

活動者募集中!

いろいろなケースに対応できるよう、
ぜひ皆さんのお力を貸してください。
- 30代~80代が登録中 -

利用者(星さん)

普段は買い物や掃除をお願いしている、そのときに困ったこともついでにお願いしているがんばて。スマートフォンの使い方を教えてもらったこともあったの~(笑)

この1年間の付き合いでも困ったことがあっても色々と相談に乗ってもらっている、助かっている。

パパッと掃除も!

**地域みんなで生活を支え合う
有償サービス「あいほうし隊」。**

登録した活動者が、地域の方の
ちょっとした困りごとのお手伝いをしています。
今回は、その活動の様子をご紹介します。

- ・活動内容／電球交換、買い物代行、話し相手など
- ・活動費／1回1時間200円+交通費
- ・活動条件／人と関わることが好きな方、資格不問

問合せ：地域福祉課 ☎792-8181

上映会の
ご案内

「ぼけますからよろしくお願いします。」

～おかえりお母さん～

2018年に公開され20万人を超える大ヒット、
日本中を深い感動で包んだあの物語から4年。

母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ。
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道。

日 時 7月17日(月・祝) 13:00開場 13:30上映

会 場 小出郷文化会館 小ホール

入場料 無料

申込み 7月14日(金)までに地域福祉課 ☎792-8181 へご連絡ください



つながる地域み~つけた

～身近な相談相手～
民生委員・児童委員

少子化や核家族化によって地域のつながりが薄れる中、高齢者や障害のある方、子育てや介護をしている方などが、周囲に相談できず孤立してしまうケースが増えています。

そこで地域の身近な相談相手として、必要な支援を行うのが「民生委員・児童委員」の存在です。

各地区で毎月開催している定例会では、地域の課題について委員同士での意見交換や福祉制度、支援サービスを学ぶなど、民生委員・児童委員としての資質向上に努めています。

各地区の定例会の様子をちょっとのぞいてみました



善意のご寄付

ありがとうございました

令和5年3月～令和5年5月

寄付金

堀之内	堀之内棋友会	様	10,112円
井上 雅子		様	12,926円
小 出	小出小学校 2022年度 5年生一同	様	16,085円
	匿名	様	440円
	匿名	様	3,537円
	匿名	様	100,000円
湯 之 谷	匿名	様	10,000円
	米山 ムツ	様	2,166円
広 神	金ヶ沢十二神社	様	2,987円
守 門	匿名	様	10,000円
南魚沼市	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)	様	550円

寄付物品

小 出	三井観光(株) P.ステーション小出店	様	お菓子
-----	---------------------	---	-----

※その他に匿名を希望された方々から、紙おむつ等をいただきました。
事業等で大切に活用いたします。

ア 活動など、いろいろな
場面で地域の活動に取り
組んでいます。学校訪問やボランティ
ー活動など、いろいろな
みを誰かに相談したいと
間づくりなど、生活上の悩
はいかがでしょうか。
はいががでしょか。
児童委員へ相談してみて
はいががでしょか。



令和4年度 苦情についての状況報告

苦情の受付状況は下記のとおりでした。

お寄せいただいた苦情は、誠意をもって対応し、適切に解決いたしました。今後も福祉サービスの向上に努めています。

苦情内容：職員の対応について

〔
北部地域包括支援センター／1件
守門デイサービスセンター／1件
〕

【発行日】 2023年6月25日 No.83

発行 〒946-0011
魚沼市小出島1240番地2

☎025-792-8191 ☎025-792-8812 ✉uo-shakyo@uonuma-shakyo.or.jp



社会福祉法人 魚沼市社会福祉協議会



ホームページ



Facebook



LINE